＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	家族と健康を育む家
グループの名称	しずおか暮らしUPプロジェクト
直近採択グループ番号	06-0476-0432

（グループ代表者）

代表者名	加藤　雅紀　　代表者印
代表者所属先	株式会社カンセイ
代表者所在地	静岡県静岡市駿河区弥生町4-1
代表者電話番号	054-262-6353

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社カンセイ
事務局担当者名	後藤　拓　　印
事務局郵便番号	422-8009
事務局所在地	静岡県静岡市駿河区弥生町4-1
事務局電話番号	054-262-6353
事務局FAX	054-262-6881
事務局担当者E-mail	info@kansei-ps.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	家族と健康を育む家
２．グループの名称(必須)	しずおか暮らしUPプロジェクト
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0476-0432
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	静岡県内
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	加藤　雅紀
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社カンセイ
８．グループ代表者所在地(必須)	静岡県静岡市駿河区弥生町4-1
９．グループ代表者電話番号(必須)	054-262-6353
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社カンセイ
１１．グループ事務局担当者名(必須)	後藤　拓
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	422-8009
１３．グループ事務局所在地(必須)	静岡県静岡市駿河区弥生町4-1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	054-262-6353
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	054-262-6881
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	info@kansei-ps.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	6	一部原木供給業者が海外にある為、登録を行っていない。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	11	一部製材・集成材製造・合板製造事業者が海外にある為、登録を行っていない。
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	8	
Ⅳ．プレカット	7	
Ⅴ．設計	3	
Ⅵ．施工	6	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	静岡県産材　桧　杉	静岡県	静岡県産材証明制度	1	国内

Ｂ．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	6	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		8	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	4	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
			0	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	●構成員に公平に分配できるように抽選で決定いたします。

E. 平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	採択戸数	100	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸	
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	採択戸数	100	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	採択戸数	100	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸	
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	採択戸数	495	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸	
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
一部原木供給業者が海外にある為、登録を行っていない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
22	Ⅰ － 9	静岡県森林組合連合会		420-8601	静岡県静岡市葵区追手町９番６号静岡県庁西館９階	054-253-0195
36	Ⅰ － 14	公益社団法人徳島森林づくり推進機構		771-0134	徳島県徳島市川内町平石住吉209番地5徳島健康科学総合センター2階	088-679-4103
38	Ⅰ － 21	久万広域森林組合		791-1201	愛媛県上浮穴郡久万高原町久万265番地3	0892-21-1255
22	Ⅰ － 23	株式会社フジイチ		431-3306	静岡県浜松市天竜区船明880	053-926-1232
8	Ⅰ － 28	有限会社タカノ		319-3366	茨城県久慈郡大子町大沢686	0295-74-0016
8	Ⅰ － 29	株式会社ヨシナリ林業		319-3361	茨城県久慈郡大子町頃藤3498-1	0295-74-1397
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
一部製材・集成材製造・合板製造事業者が海外にある為、登録を行っていない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
23	Ⅱ － 3	株式会社大河製材所		441-8077	愛知県豊橋市神野新田町字ヨノ割52-1	0532-31-8028
34	Ⅱ － 4	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
22	Ⅱ － 8	有限会社小寺製材所		412-0023	静岡県御殿場市深沢1766-21	0550-82-0192
33	Ⅱ － 16	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867-44-2695
15	Ⅱ － 17	ウッドファースト株式会社		957-0101	新潟県北蒲原郡聖籠町東港4-256-8	025-256-3361
22	Ⅱ － 20	協同組合静岡乾燥木材加工センター		421-1121	静岡県藤枝市岡部町岡部2006-1	054-667-4010
38	Ⅱ － 21	久万広域森林組合		791-1201	愛媛県上浮穴郡久万高原町久万265番地3	0892-21-1255
34	Ⅱ － 22	東亜林業株式会社		729-0105	広島県福山市南松永町３丁目2-20	084-933-5150
22	Ⅱ － 23	株式会社フジイチ		431-3306	静岡県浜松市天竜区船明880	053-926-1232
22	Ⅱ － 26	有限会社丸百		434-0017	静岡県浜松市浜北区豊保209-3	053-588-1009
8	Ⅱ － 30	宮の郷木材事業協同組合		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-25	0294-70-3901
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
23	Ⅲ － 3	株式会社大河製材所		441-8077	愛知県豊橋市神野新田町字ヨノ割52-1	0532-31-8028
34	Ⅲ － 4	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
14	Ⅲ － 6	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1	045-521-6161
22	Ⅲ － 7	有限会社大槻材木店		434-0015	静岡県浜松市浜北区於呂2990	053-588-7228
22	Ⅲ － 11	清水港木材産業協同組合		424-0941	静岡県静岡市清水区富士見町８番15号	054-353-3231
22	Ⅲ － 13	天竜木材株式会社		438-0207	静岡県磐田市宮本350	053-421-1188
22	Ⅲ － 35	株式会社カンセイ		422-8009	静岡県静岡市駿河区弥生町4-1	054-262-6353
22	Ⅲ － 37	株式会社スカイ		438-0111	静岡県磐田市上野部2740-5	0539-63-5505
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
22	Ⅳ － 10	新間製材株式会社		424-0037	静岡県静岡市清水区袖師町1440-1	054-366-7171
22	Ⅳ － 12	天竜プレカット事業協同組合		431-3306	静岡県浜松市天竜区船明2661番地	053-925-6311
22	Ⅳ － 13	天竜木材株式会社		438-0207	静岡県磐田市宮本350	053-421-1188
22	Ⅳ － 15	ハイビック株式会社 浜松事業所		434-0004	静岡県浜松市浜北区宮口2461	053-582-3711
25	Ⅳ － 18	ナイスプレカット株式会社 滋賀工場		520-2322	滋賀県野洲市南桜156	077-586-7121
12	Ⅳ － 19	ナイスプレカット株式会社 木更津工場		292-0835	千葉県木更津市築地2-5（新日本製鐵(株)君津製鐵所内）	0438-30-1791
22	Ⅳ － 37	株式会社スカイ		438-0111	静岡県磐田市上野部2740-5	0539-63-5505
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
22	Ｖ － 1	有限会社DAMソウショウ建築		420-0913	静岡県静岡市葵区瀬名川1丁目27-53	054-261-2807	○	
22	Ｖ － 2	グリーンホーム株式会社		422-8036	静岡県静岡市駿河区敷地２丁目１２－２	054-236-4545	○	
22	Ｖ － 24	株式会社SP企画　一級建築士事務所		437-0222	静岡県周智郡森町飯田2907-10	053-885-9101	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							6	○	○
22	Ⅵ － 1	75285	有限会社DAMソウショウ建築		420-0913	静岡県静岡市葵区瀬名川1丁目27-53	054-261-2807	○	
22	Ⅵ － 2	74743	グリーンホーム株式会社		422-8036	静岡県静岡市駿河区敷地2丁目１２－２	054-236-4545	○	
22	Ⅵ － 32	74970	株式会社宮地工務店		420-0881	静岡県静岡市葵区北安東1丁目37-4	054-246-8762	○	
22	Ⅵ － 33	74801	永多建築有限会社		437-0043	静岡県袋井市新池１６９１－１５	0538-42-9316	○	
22	Ⅵ － 34	74772	ホームプライド株式会社		421-3103	静岡県静岡市清水区由比１０２９	054-357-0389		○
22	Ⅵ － 36	74997	株式会社山本組		436-0342	静岡県掛川市上西郷３６０番地の１	0537-22-5275	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
22	Ⅵ － 1	75285	有限会社DAMソウショウ建築	6 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
22	Ⅵ － 2	74743	グリーンホーム株式会社	30 戸	35 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
22	Ⅵ － 32	74970	株式会社宮地工務店	6 戸	5 戸	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	3以下		○	
22	Ⅵ － 33	74801	永多建築有限会社	4 戸	5 戸	2 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
22	Ⅵ － 34	74772	ホームプライド株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ － 36	74997	株式会社山本組	2 戸	2 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡				

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
22	Ⅶ － 35	株式会社カンセイ		422-8009	静岡県静岡市駿河区弥生町4-1	054-262-6353
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）家族と健康を育む家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県内
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）しずおか暮らしUPプロジェクト	（結成年）2015 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0476-0432	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	●巨大地震を重視し、耐震性能の高い住宅（耐震等級2）を確保する。 ●建物内の温度差による健康被害を重視し、高い断熱性能（平成28年省エネ基準の断熱性能以上）を確保する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	●風向きデータを基にし、採風を効果的に行うことのできる窓種を設計に取り入れる。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	●家・庭一体の住まいづくりを提案し、夏場の日射遮蔽軽減を目的とした緑化フェンスの設置する。 ●南側軒の出で夏場の日射遮蔽する。	○
④ ①～③の背景	●東海地震、東南海地震の発生の恐れがある。 ●日照時間が全国的にも長い地域である。 ●南側に海岸線、北側に富士山を代表とする山岳地帯が連なっており、日本一の標高の高低差があり、温度差、高低差により風がおこりやすい地域とされる。	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	平成29年度の地域型グリーン化事業において、未経験構成員の補助金活用に至らなかった。理由として、住宅のグレードが上がることで建築主の利益（経済的、健康面）を守ることを未経験構成員が上手く伝えられなかったことが大きな要因として挙げられる。そこで経済的、健康的に建築主様の財産を守る住宅を造っていくことをグループの共通認識として経験工務店、未経験工務店を交えて意見交換会、勉強会を実施します。	

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：●主要構造材の標準仕様を作成し、土台、柱、梁桁寸法の統一化を行っている。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：●上記標準仕様書から、使用建材の統一化を行っている。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：●躯体についての標準仕様を設定している。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：●個別調達のものを事務局で共同購入を検討する。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：●東部・中部・西部の各エリアの建材流通を活用し、運営コストの削減を行っている。 ●上記各エリアでの流通構成員スタッフが施工構成員との円滑な調達業務を行っている。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：●事務局が中心となり、構成員の技術向上の為の技術委員会を設置している。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：●事務局は技術委員会と連携し、省エネ機器の新商品や施策情報を収集し、構成員に周知させる。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：●住宅瑕疵保険設計施工基準とフラット35技術基準勉強会を開催し、施工基準を整備する。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：●住宅瑕疵保険の自己チェックシート活用する。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：●建築主に対して一式見積ではなく、木拾い表や商品明細見積を添付する。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：●引き渡し後も定期的なメンテナンス対応を行っている。 ●アフターフォロー勉強会を実施する。 ●グループ趣旨、目的、活動内容を現場見学会等で告知する。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：●無理のない行程を心がける	
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：●従業員の技能レベルをチェックし、処遇はレベルに基づきなされるようにする	
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：●安全衛生関係書類等により、社会保険加入状況を把握、指導する	
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：●定期健康診断の実施、推奨	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		●平成28年度の省エネ基準に積極的に取組み、グループでCO2削減へ向けて施工技術を更に向上させる。			

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）家族と健康を育む家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県内
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）しずおか暮らしUPプロジェクト	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0476-0432	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：●住宅履歴情報システムを使用する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：●住宅履歴情報システムにデータを保管する。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：●事務局、建築主、施工構成員が共通IDにより確認できる。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：●維持管理計画を作成する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：●震度5強以上の地震発生時に応急点検・補修を行う。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：●定期点検時期を事務局が把握し、関係者に発信する。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：●事務局、構成員、建築主を交えた住まいのお手入れセミナーを検討する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：●住まいづくりの展示会等でDIY体験等を実施する。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：●ローンセミナーの実施。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：●事務局中心となり設置された維持管理委員会により、維持管理に対する勉強会を実施する。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：●住宅設備等の延長保証サービスへの加入を推奨する。	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：●住宅履歴情報システムの情報に基づき、事務局が代行履行できる構成員を斡旋する。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：●事務局が瑕疵保険会社に依頼し、事例も踏まえた勉強会を企画する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			●事務局は消費者の総合的な相談窓口としての役割も担う。			

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：●補助対象現場を利用した施工構成員向けの見学会を行う。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：●開口部の防水、気密、断熱施工勉強会等を実施し、施工構成員の施工品質の向上を目指す	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：●事務局が未受講者名簿を作成し、参加を促す。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：●グループ内で供給する住宅戸数を年度毎に目標を定める。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：●省エネ義務化に備え「適合率向上に向けた講習会」を受講する。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：●設計構成員は外皮計算・一次消費エネルギー計算を取得し、施工構成員を支援する。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　11		今年度の参加目標人数　2	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　0		今年度の参加目標人数　2	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：●事務局で作成した未受講者名簿を基に地域協議会による講習会開催予定表を該当者へ通知	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：●災害時持続可能な自立型住宅レジリエンスハウス等の視察、導入を行う。	○
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：●新技術の開発の予定はしていません。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			●性能表示簡素化に伴い、長期優良住宅は性能表示制度を検討する。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）家族と健康を育む家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県内
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）しずおか暮らしUPプロジェクト	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0476-0432	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材につき、次の証明制度を利用する。 ●土台：静岡県産材証明制度（静岡県）もしくは合法木材証明制度（国内　国外） ●柱　：静岡県産材証明制度（静岡県）もしくは合法木材証明制度（国内　国外） ●梁桁：静岡県産材証明制度（静岡県）もしくは合法木材証明制度（国内　国外）	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	［代表的な地域材の流れ］ 静岡県産材証明制度・合法木材証明制度 Ⅰ 原木供給 → Ⅱ 製材集成材合板製造 → Ⅲ 建材流通 → Ⅳ プレカット → Ⅵ 施工 ・この図は代表的なフロー図のため例外的に異なる場合がある。 ・一部Ⅰ原木供給事業者やⅡ製材・集成材・合板製造事業者が海外にあるため、Ⅰ原木供給事業者Ⅱ製材・集成材・合板製造事業者の登録を行っていない。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　事務局が木材流通と協力して在庫把握を行っている。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　事務局が木材流通と協力して在庫価格の情報を入手している。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　需要変化の多い国産材について予測を施工構成員に通知する。	◎
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（1畳換算）　枚	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数：　坪	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（3×6換算）　枚	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（3×6換算）　枚	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　家・庭一体の住まい作りを推奨することで、地域へ緑化の貢献を図る。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		●住まいのみならず、より幸せな暮らしの為に、「食」という観点からの健康をテーマに食生活改善セミナーを構成員へ実施。　●建築主へ住まいの提案と同時に食生活提案も行い、生活習慣病（成人病、糖尿病、血液疾患など）の予防、健康維持、医療費負担の削減できる社会を目指す。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	●被災地域で製造されている資材を積極的に活用する様に促す。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	●「くまもと TASUKI プロジェクト」の取組みを事務局を通じて、構成員へ紹介。そして、構成員各事務所内で来客者へ紹介する。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）家族と健康を育む家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県内
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）しずおか暮らしUPプロジェクト	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0476-0432	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

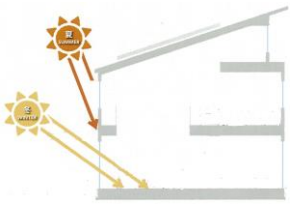
キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

効率的な採光（遮蔽、取得）、通風を考えた住宅を建築

建築地付近のアメダスデータを基に、夏場は日射遮蔽を重視、冬場は日射取得を重視。季節で移り変わる風向きを効果的に取り入れる為に、窓種、窓位置等を検討することにより、エネルギーをなるべく軽減しても快適な居住空間が作り出せる建築物を目指す。

■効率的な採光（遮蔽、取得）

屋根形状等の工夫により、開口部から夏場は遮蔽、冬場は太陽光を居住空間に取り入れる（取り入れた熱が逃げないよう外皮性能を高める。）。

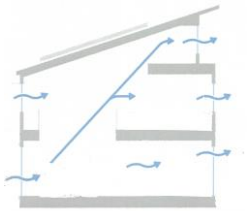


グループが目指す外皮平均熱貫流率（UA）、エネルギー削減率（R）、エネルギー削減率（Ro）はそれぞれ以下の通り、

地域区分	外皮平均熱貫流率（UA）	エネルギー削減率（R）	太陽光発電を除く評価結果 エネルギー削減率（Ro）
5	0.6	106.0%	25.0%
6	0.6	102.0%	26.0%
7	0.6	102.0%	26.0%

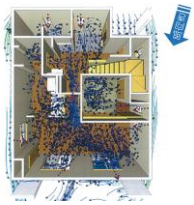
■効率的な採風

風向き等を考えた窓種の選定、取付高さの工夫により、夏場はエアコン等を使用しなくても自然風が抜ける快適な居住空間をつくる。



夏場

冬場



※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。